



55.郷土料理甲子園優勝メニューを地域イベントで販売 — 完売の大盛況 —

事業所・団体プロフィール

名 称:大分県立宇佐産業科学高等学校
住 所:大分県宇佐市四日市292
代表者:校長 笠木 敏行

関係する県の施策

家庭科教育推進事業
～地域の生活向上プロジェクト～

具体的な取組

- ・「郷土料理甲子園」で優勝した料理のひとつである「勝ちエビのおにぎり」を地域イベントで限定販売。
- ・用意した148個は開始35分で完売する大盛況となった。
- ・ステージでのインタビューでは開発の経緯や優勝の喜びを発表。
- ・これらの実践的な取組により、地域交流の喜びを実感するとともに、地域の食文化の魅力発信にも寄与することができた。

【特徴】

- 「第2回郷土料理甲子園inおおいた」に出場し、優勝。
出品料理には、地元特産品である勝ちエビやざっこエビ、味ねぎ、クロダマルなどを使用し、地域の食文化の魅力発信
- 家庭科を専門的に学ぶ生徒が、試作や調理工程の検証、発表練習を計画的に行って実施したため、完成度の高い商品を提供可能
- 学校と地域が連携することで実現したイベントの実施



関連するSDGs

4 質の高い教育をみんなに



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



11 住み続けられるまちづくりを



12 つくる責任つかう責任

